

県民ホールギャラリー

第二展示室（地下）

8月15日(火)～20日(日)

9:00から18:00 最終日13:00まで



Exhibition ハラダミホコ



美術には、絵画彫刻工芸以外にインスタレーションやワークショップ等体験してもらうアートもある。2014年からはこうした鑑賞者の直接経験となるような機会を提供してきた。しかしコロナ禍では直接的な経験の場が否定された。ライフワークとして取り組んでいくつもりだったから落胆したが、その間に今後続けていくアート活動について考え直

した。

参加者また観衆がいることを前提に、アートを体験する機会を提供するという意図を捨て、今回の展示は自分自身の生活そして生き方の延長として遂行することにした。自身が生きてきた時間の記憶と物語りをモノに託して展示する。自分の暮らし方をそのまま提示することになると思う。

二枚の掲載写真は、いつか魚釣りはまっていた父が南房総に建てたセカンドハウスの敷地を囲むフェンスの残骸である。普通でいえばゴミである。しかし私にとって、南房総の思い出が詰まっているこの残骸は記憶のかけらであり南房総暮らしの痕跡である。

高校生になってこの家に何人もの友達を誘って海水浴に行った。一人泊まった夜に聞いた祭りばやしの笛の音、サーフィン始めてからは父より多くこの家に足を運び過ぎた。60年の月日が流れ、線路沿いの畦道は今では車が通る道路になった。隣に家が建ちその家のご主人が倒れかけたフェンスを丹念に解体してくれた。ゴミに出しておこうかという申し出を断り物置に入れておいた。断捨離が流行る今日この頃だけ捨てないでよかった。この残骸が幸せの時間と美しい思い出を蘇らせてくれるのだ。

物事の解釈には日常生活とは別な視点がある。例えば旅であったり読書また音楽映画鑑賞他趣味を持つことも現実的な価値観とは違う物差しでモノを見たり考えたり感じたりすることができる。あくまで個人的な日常の延長としてのこの展示が、万が一にもそのような機会になれば幸いである。

※掲載写真は作品イメージです

県民ホール
ギャラリー



2023.8.15(火) - 20(日)
9:00-18:00 13:00

第2展示室(地下)



2023. 8. 15(火)~8. 20(日)
9:00~18:00 13:00 まで

県民ホールギャラリー
第二展示室(地下)

展示・作品についてのお問い合わせ先

はらだみほこ TEL.090 4840 8525

haradamihoko1956@gmail.com